

愛の里新聞



いつもグループホームの活動に温かいご支援をいただき、ありがとうございます。梅雨の季節となり、雨の日も多くなってきましたが、皆さまは室内でのレクリエーションやおしゃべりを楽しみながら、ゆったりと過ごされています。最近、季節の工作や簡単な調理活動にも積極的に参加され、笑顔が多く見られています。これからも、安心して過ごせる「第二の家」であり続けられるよう、スタッフ一同努めてまいります。今月もどうぞよろしくお願いいたします。

穏やかな日常のひとこま



「落ち着いて食事されました。」



「脳トレに集中されていました。」



「天の川づくりに集中して取り組まれています。」



「自家製のジャガイモに笑顔が見られました。」



「ホクホクしていて、とてもおいしい」



「誕生日を祝ってもらい、嬉しさが伝わってきました。」



髪を切ってすっきり



「カット後は笑顔が見られました。」 サトちゃんも！

蓬萊町～きりん公園にて～



「雨に濡れる紫陽花がいちばん美しい」

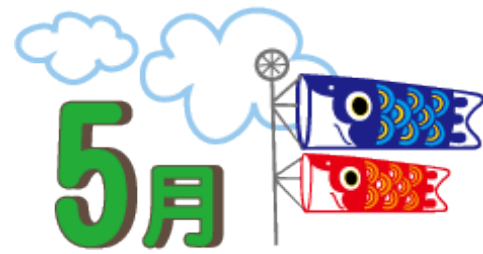


「流れる景色の中で、紫陽花だけはゆっくり見える」



「通り過ぎても、目に焼きつく青だね」

愛の里新聞



新緑のまぶしい季節となりました。日頃より当グループホームの運営にご理解とご協力を賜り、心より御礼申し上げます。
5月は気温の変化が大きく、体調を崩しやすい時期でもあります。皆さまが安心してお過ごしいただけるよう、引き続き健康管理と安全な環境づくりに努めてまいります。ご利用者さまは、季節の制作活動や屋外での軽い運動など、笑顔でお過ごしになっています。今後とも変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。

デイサービスの方と一緒に体操



「伸ばして縮めて、今日も筋肉が
いい仕事しました」



「みんなで声を合わせて、せーのっ！
元気が広がる体操タイム」



「ほぐれるたびに軽くなる。歩くのが
楽しみになりそうです」



「動けば動くほど、笑顔も増量中」



「肩がよく動くと、気持ちまで前向きに」



「皆さまの優しさに支えられています。いつも本当にありがとうございます」



「皆さまの笑顔が、私たちの励みです。母の日、おめでとうございます」